

一括請求 Assist®

簡易マニュアル CSV 読込

1.0 版

目次

1	読込 CSV フォーマット設定について.....	2
1.1	読込 CSV フォーマット設定の概要.....	2
1.2	読込 CSV フォーマット設定の流れ.....	3
2	読込 CSV フォーマット設定.....	4
2.1	読込 CSV フォーマットの新規作成.....	4
2.1.1	読込 CSV フォーマットを新規作成する.....	4
2.2	読込 CSV フォーマットの修正.....	8
2.2.1	読込 CSV フォーマットを修正する.....	8
2.3	使用する読込 CSV フォーマットの設定.....	15
2.3.1	使用する読込 CSV フォーマットを設定する.....	15
3	発生記録(債務者)請求 CSV ファイル読込及び一括請求ファイル作成.....	18

1 読込 CSV フォーマット設定について

1.1 読込 CSV フォーマット設定の概要

本ソフトは、一括請求ファイルを作成する際に、事前に設定した読込 CSV フォーマットで CSV ファイルを読込むことができます。

この手順書では、例として以下の CSV ファイルを読込むための任意フォーマットを設定し、発生記録（債務者）請求で CSV ファイルを読込み、一括請求ファイルを作成するまでを説明します。

- ✚ 使用する任意フォーマット CSV ファイル（ヘッダレコード有）

ヘッダレコード項目(債務者情報)

(左から順に) 種別コード、債務者情報_口座番号、債務者情報_口座種別、債務者情報_支店コード、債務者情報_金融機関コード、債務者情報_債務者名カナ、債務者情報_利用者番号、発生記録(予定)日

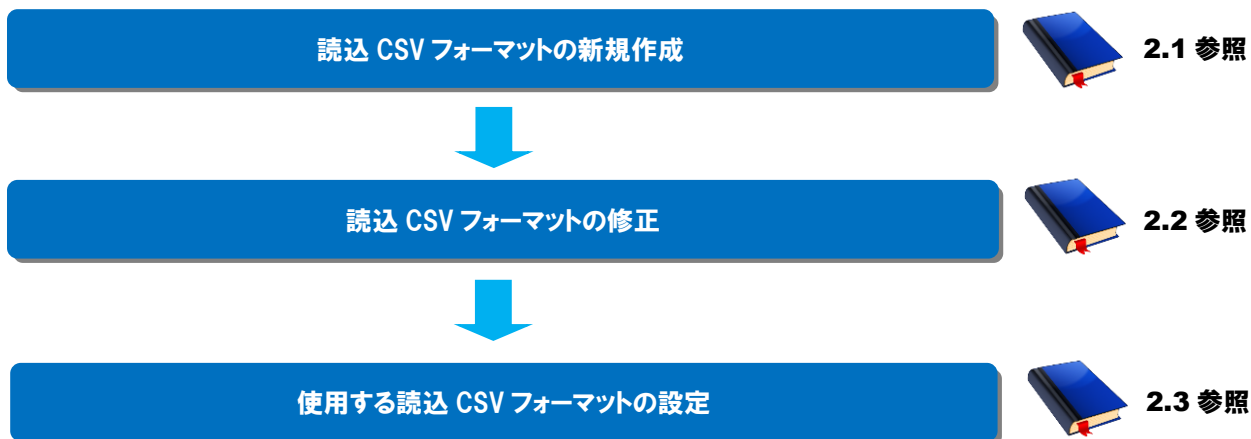
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1		51	3333333	2	3	0	エーカンパニー	A00000001	20240717	
2	REF.NO.000001	0	20240731	999999999	1110001		2	1	1 豊洲株式会社 1	B00000001
3	REF.NO.000002	0	20240731	999999999	1110002		2	1	1 豊洲株式会社 2	B00000002
4	REF.NO.000003	0	20240731	999999999	1110003		2	1	1 豊洲株式会社 3	B00000003
5										

(左から順に) 依頼人 Ref.NO.、譲渡制限有無、支払期日、債券金額(円)、債権者情報_口座番号、債権者情報_口座種別、債権者情報_支店コード、債権者情報_金融機関コード、債権者情報_債権者名、債権者情報_利用者番号

データレコード項目(債権者情報)

1.2 読込 CSV フォーマット設定の流れ

📌 読込 CSV フォーマットの設定



2 読込 CSV フォーマット設定

2.1 読込 CSV フォーマットの新規作成

任意フォーマットで読込 CSV フォーマットを新規作成する方法を説明します。

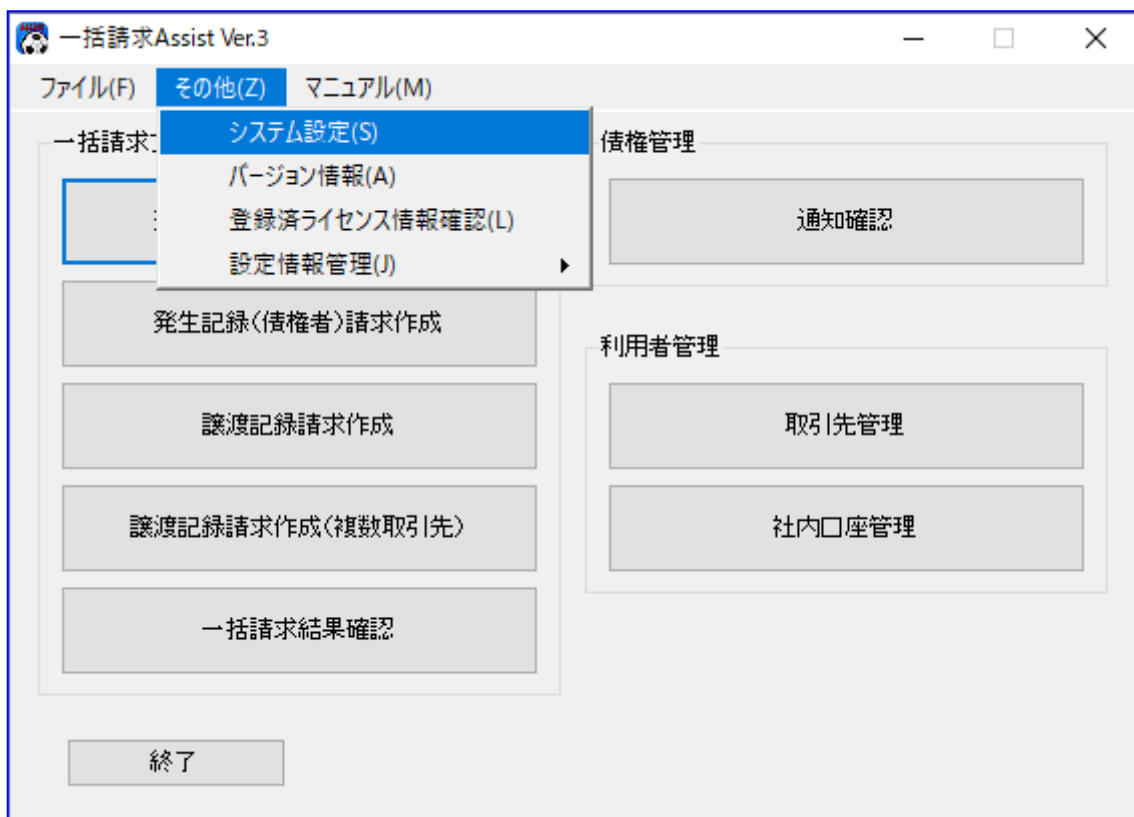
操作手順

2.1.1 読込 CSV フォーマット を新規作成する

操作方法

2.1.1 読込 CSV フォーマットを新規作成する

✚ メニュー画面を開き、[その他]を押下し、[システム設定]を押下します。



システム設定画面を開き、「読込 CSV 設定」の[新規作成]を押下します。

システム設定

共通設定情報

請求者利用者番号 通常利用時 事務代行等での利用時
利用者番号

ファイル出力先

座種別区分 別段を利用する 別段を利用しない

一括請求ファイル拡張子 付与する 付与しない

メニュー表示有無

発生記録(債権者)請求 表示する 表示しない

譲渡記録設定情報

保証随伴有無 選択可(保証有り/無し) 選択不可(保証有りのみ)

全額譲渡時の金額入力 入力する 入力しない

通知確認設定情報

予約通知 出力する 出力しない

読込CSV設定

使用フォーマット

出力CSV設定

使用フォーマット

一括請求ファイル 出力する 出力しない

一括請求結果ファイル 出力する 出力しない

通知ファイル 出力する 出力しない

-
- ✚ [新規作成]を押下すると、読込 CSV フォーマット新規作成画面が表示されます。フォーマット名を入力し、フォーマット形式を選択後（今回はヘッダレコード有フォーマット）、[作成]を押下します。

読込CSVフォーマット新規作成

フォーマット名

フォーマット形式

ヘッダレコード有フォーマット
1行目にヘッダ情報、2行目以降にデータ情報が設定されたCSVフォーマットを使用します。

ヘッダレコード無フォーマット
全ての行にヘッダ情報とデータ情報が設定されたCSVフォーマットを使用します。

キャンセル

- ✚ 正常に新規作成が完了すると、通知ダイアログが表示されますので、[OK]を押下します。

通知

i CSVフォーマットを新規作成しました。引き続き修正ボタンより、各CSVフォーマットの設定を行ってください。

- ✚ 使用フォーマットに新規作成したフォーマット名が追加されます。
引き続き[修正]を押下し、各読込 CSV フォーマットの設定を行ってください。
(修正については「**2.2 読込 CSV フォーマットの修正**」をご参照ください。)

システム設定

共通設定情報

請求者利用者番号 通常利用時 事務代行等での利用時
利用者番号

ファイル出力先 参照

座種別区分 別段を利用する 別段を利用しない

一括請求ファイル拡張子 付与する 付与しない

メニュー表示有無

発生記録(債権者)請求 表示する 表示しない

譲渡記録設定情報

保証随伴有無 選択可(保証有り/無し) 選択不可(保証有りのみ)

全額譲渡時の金額入力 入力する 入力しない

通知確認設定情報

予約通知 出力する 出力しない

読込CSV設定

使用フォーマット ○○読込フォーマット 修正 削除 新規作成 ファイル読込 ファイル出力

出力CSV設定

使用フォーマット 一括請求Assist標準 修正 削除 新規作成 ファイル読込 ファイル出力

一括請求ファイル 出力する 出力しない

一括請求結果ファイル 出力する 出力しない

通知ファイル 出力する 出力しない

キャンセル 保存

2.2 読込 CSV フォーマットの修正

任意フォーマットの読込 CSV フォーマットを修正する方法を説明します。

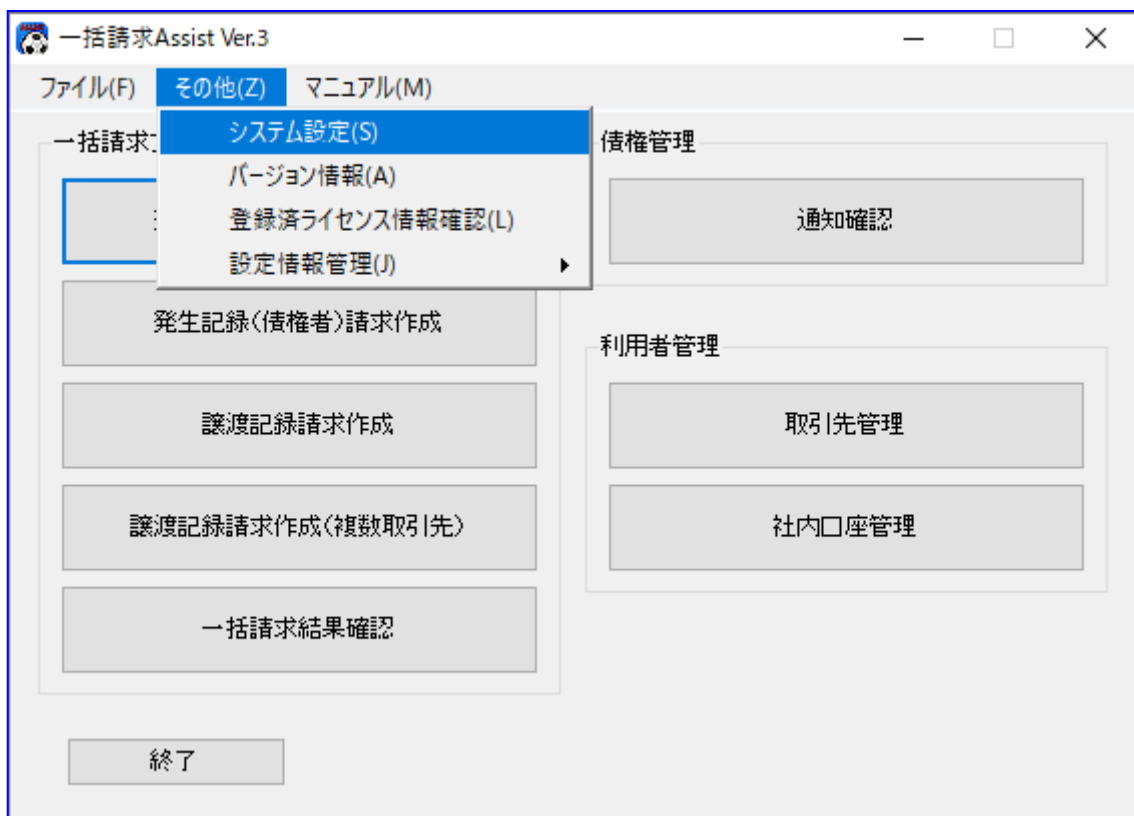
操作手順

2.2.1 読込 CSV フォーマット を修正する

操作方法

2.2.1 読込 CSV フォーマットを修正する

🚦 メニュー画面を開き、[その他]を押下し、[システム設定]を押下します。



- ✚ システム設定画面を開き、修正する対象の使用フォーマットをプルダウンより選択し、[修正]を押下します。

システム設定

共通設定情報

請求者利用者番号 通常利用時 事務代行等での利用時
利用者番号

ファイル出力先 参照

座種別区分 別段を利用する 別段を利用しない
 一括請求ファイル拡張子 付与する 付与しない

メニュー表示有無

発生記録(債権者)請求 表示する 表示しない

譲渡記録設定情報

保証同伴有無 選択可(保証有り/無し) 選択不可(保証有りのみ)
全額譲渡時の金額入力 入力する 入力しない

通知確認設定情報

予約通知 出力する 出力しない

読み込みCSV設定

使用フォーマット ○○読み込みフォーマット 修正 削除 新規作成 ファイル読み込み ファイル出力

出力CSV設定

使用フォーマット 修正 削除 新規作成 ファイル読み込み ファイル出力

一括請求ファイル 出力する 出力しない
 一括請求結果ファイル 出力する 出力しない
 通知ファイル 出力する 出力しない

キャンセル 保存

- ✚ [修正]を押下すると、読込 CSV フォーマット共通設定画面が開きます。
読込 CSV フォーマットの設定を行う場合は、対象フォーマットの [設定]を押下します。

[設定]を押下すると、読込 CSV フォーマット詳細設定画面が開きます。

共通情報	
フォーマット名	読込フォーマット
フォーマット形式	ヘッダレコード有
更新	

読込CSVフォーマット		
発生記録(債務者)請求	設定	※未設定
発生記録(債権者)請求	設定	※未設定
譲渡記録請求	設定	※未設定
譲渡記録請求(複数取引先)	設定	※未設定

閉じる



読込 CSV フォーマットの設定を行うと、[読込 CSV フォーマット]の欄から「※未設定」の表示が消えます。
各対象の読込 CSV フォーマットの設定有無の状態については、「※未設定」の表示有無にてご確認ください。

- 読込 CSV フォーマット詳細設定画面を開き、フォーマット情報を設定します。
読込 CSV ファイルの項目と本ソフトの画面項目を対応付ける(紐付ける)ための詳細設定を行います。

読込CSVフォーマット詳細設定
×

フォーマット名 フォーマット形式

対象ファイル

利用者情報の自動設定有無

CSV読込の際、口座情報もしくは利用者IDを条件に利用者情報を自動設定することができます。
 口座情報を指定した場合は、利用者情報(利用者番号、利用者名)が自動設定されます。
 利用者IDを指定した場合は、利用者情報(利用者番号、利用者名、口座情報)が自動設定されます。

債務者情報を社内口座管理より自動設定する 自動設定する 自動設定しない

債権者情報を取引先管理より自動設定する 自動設定する 自動設定しない

読込CSV項目設定

ヘッダレコード項目
各項目の項目番号(読込位置)を指定してください。

項目名	項目番号	固定値
種別コード		
発生記録(予定)日		
債務者情報_利用者番号		
債務者情報_債務者名		
債務者情報_金融機関コード		
債務者情報_支店コード		
債務者情報_口座種別		
債務者情報_口座番号		
債務者情報_利用者ID		

データレコード項目
各項目の項目番号(読込位置)を指定してください。

項目名	項目番号	固定値
債権者情報_利用者番号		
債権者情報_債権者名		
債権者情報_金融機関コード		
債権者情報_支店コード		
債権者情報_口座種別		
債権者情報_口座番号		
債権者情報_利用者ID		
債権金額(円)		
支払期日		
譲渡制限有無 *1		
依頼人Ref.No.		

*1 固定値を設定した場合、CSV読込の際、請求作成画面の初期値として設定されます。(項目番号は設定できません。)

検索

② ヘッダレコード項目

③ データレコード項目

キャンセル
保存

① 利用者情報の自動設定有無

利用者情報の自動設定有無をラジオボタンより選択してください。
今回は[自動設定しない]を選択します。

利用者情報の自動設定有無

CSV読み込みの際、口座情報もしくは利用者IDを条件に利用者情報を自動設定することができます。
口座情報を指定した場合は、利用者情報(利用者番号、利用者名)が自動設定されます。
利用者IDを指定した場合は、利用者情報(利用者番号、利用者名、口座情報)が自動設定されます。

債務者情報を社内口座管理より自動設定する 自動設定する 自動設定しない

債権者情報を取引先管理より自動設定する 自動設定する



利用者情報の自動設定とは、読み込む CSV ファイルに、一括請求ファイル作成に必要な情報である利用者情報(利用者番号、利用者名、口座情報)が不足している場合に、本ソフトの社内口座管理または取引先管理に登録された情報より自動設定する(上書き補完する)機能です。

② ヘッダレコード項目

ヘッダレコード項目の各項目名を確認し、読み込み対象 CSV ファイルに記載されている項目の順序と一致するように、読み込み CSV ファイルの項目番号(読み込み位置)を設定してください。
今回の例で使用している読み込み CSV フォーマットでの設定では以下のようになります。

読み込みCSV項目設定

ヘッダレコード項目
各項目の項目番号(読み込み位置)を指定してください。

項目名	項目番号	固定値
種別コード	1	
発生記録(予定)日	8	
債務者情報_利用者番号	7	
債務者情報_債務者名か	6	
債務者情報_金融機関コード	5	
債務者情報_支店コード	4	
債務者情報_口座種別	3	
債務者情報_口座番号	2	
債務者情報_利用者ID		

③ データレコード項目

データレコード項目の各項目名を確認し、読み込み対象 CSV ファイルに記載されている項目の順序と一致するように、読み込み CSV ファイルの項目番号（読み込み位置）を設定してください。

今回の例で使用している読み込み CSV フォーマットでの設定では以下のようになります。

項目名	項目番号	固定値
債権者情報_利用者番号	10	
債権者情報_債権者名	9	
債権者情報_金融機関コード	8	
債権者情報_支店コード	7	
債権者情報_口座種別	6	
債権者情報_口座番号	5	
債権者情報_利用者ID		
債権金額 (円)	4	
支払期日	3	
譲渡制限有無 *1	2	
依頼人Ref.No.	1	

- 設定を修正・変更後、[保存]を押下し、読込 CSV フォーマットの情報を保存します。
項目番号（読込位置）が未設定の項目（読込 CSV ファイルに存在しない項目）については、各請求作成画面にて CSV 読込を行った後、画面にて任意の値を入力する必要があります。

読込CSVフォーマット詳細設定

フォーマット名: ○○読込フォーマット フォーマット形式: ヘッダレコード有

対象ファイル: 発生記録(債務者)請求

利用者情報の自動設定有無

CSV読込の際、口座情報もしくは利用者IDを条件に利用者情報を自動設定することができます。
口座情報を指定した場合は、利用者情報(利用者番号、利用者名)が自動設定されます。
利用者IDを指定した場合は、利用者情報(利用者番号、利用者名、口座情報)が自動設定されます。

債務者情報を社内口座管理より自動設定する 自動設定する 自動設定しない

債権者情報を取引先管理より自動設定する 自動設定する 自動設定しない

読込CSV項目設定

ヘッダレコード項目
各項目の項目番号(読込位置)を指定してください。

項目名	項目番号	固定値
種別コード	1	
発生記録(予定)日	8	
債務者情報_利用者番号	7	
債務者情報_債務者名	6	
債務者情報_金融機関コード	5	
債務者情報_支店コード	4	
債務者情報_口座種別	3	
債務者情報_口座番号	2	
債務者情報_利用者ID		

データレコード項目
各項目の項目番号(読込位置)を指定してください。

項目名	項目番号	固定値
債権者情報_利用者番号	10	
債権者情報_債権者名	9	
債権者情報_金融機関コード	8	
債権者情報_支店コード	7	
債権者情報_口座種別	6	
債権者情報_口座番号	5	
債権者情報_利用者ID		
債権金額(円)	4	
支払期日	3	
読込制限有無 *1	2	
依頼人Ref.No.	1	

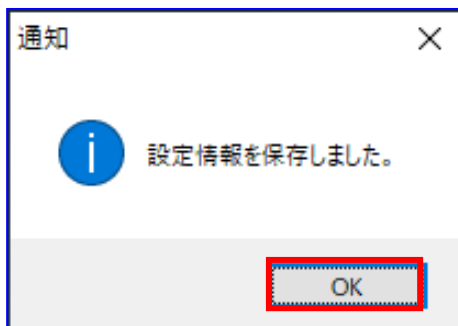
*1 固定値を設定した場合、CSV読込の際、請求作成画面の初期値として設定されます。(項目番号は設定できません。)

検索: エラージャンプ:

- [保存]を押下すると、通知ダイアログが表示され、[OK]を押下します。
以上で読込 CSV フォーマットの修正が完了になります。

引き続き、使用する読込 CSV フォーマットの設定を行ってください。

(使用する読込 CSV フォーマットの設定については「**2.3 使用する読込 CSV フォーマットの使用フォーマットの設定**」をご参照ください。)



2.3 使用する読込 CSV フォーマットの設定

使用する読込 CSV フォーマットを設定する方法を説明します。

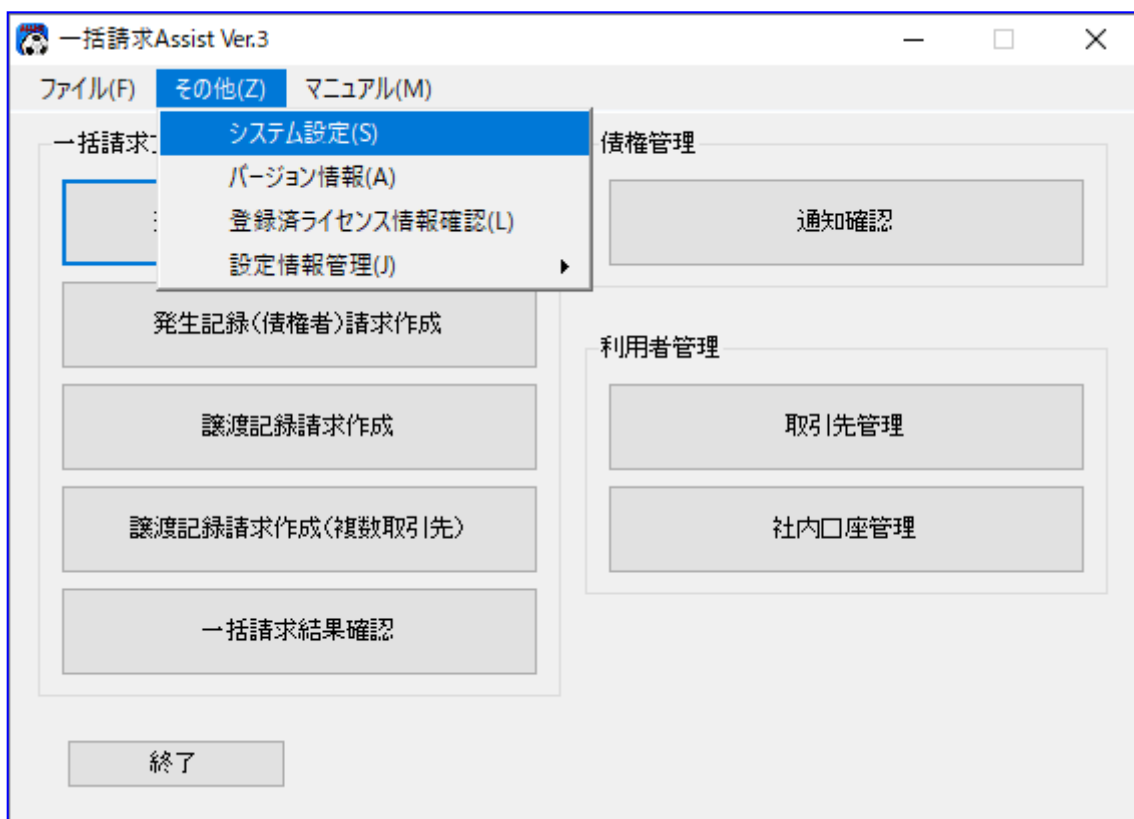
操作手順

2.3.1 使用する読込 CSV フォーマットを設定する

操作方法

2.3.1 使用する読込 CSV フォーマットを設定する

✚ メニュー画面を開き、[その他]を押下し、[システム設定]を押下します。



システム設定画面を開き、使用フォーマットをプルダウンより選択し、[保存]を押下します。

システム設定

共通設定情報

請求者利用者番号 通常利用時 事務代行等での利用時
利用者番号

ファイル出力先 参照

座種別区分 別段を利用する 別段を利用しない

一括請求ファイル拡張子 付与する 付与しない

メニュー表示有無

発生記録(債権者)請求 表示する 表示しない

譲渡記録設定情報

保証連伴有無 選択可(保証有り/無し) 選択不可(保証有りのみ)

全額譲渡時の金額入力 入力する 入力しない

通知確認設定情報

予約通知 出力する 出力しない

読み込みCSV設定

使用フォーマット 読み込みフォーマット ▼ 修正 削除 新規作成 ファイル読み込 ファイル出力

出力CSV設定

使用フォーマット 一括請求Assist標準 ▼ 修正 削除 新規作成 ファイル読み込 ファイル出力

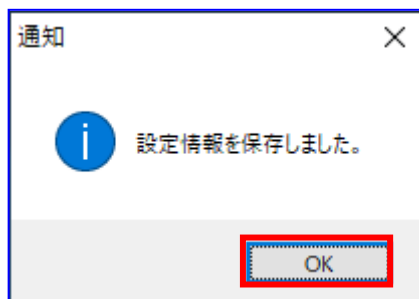
一括請求ファイル 出力する 出力しない

一括請求結果ファイル 出力する 出力しない

通知ファイル 出力する 出力しない

キャンセル 保存

-
- ✚ [保存]を押下すると、通知ダイアログが表示され、[OK]を押下します。
以上で使用フォーマットの設定が完了になります。



任意フォーマットの読込 CSV フォーマットを新規作成した際、システム設定画面の使用フォーマットのプルダウンに、新規作成したフォーマット名が表示されていますが、[保存]を押下するまでは使用フォーマットとして設定されませんのでご注意ください。

3 発生記録(債務者)請求 CSV ファイル読込及び一括請求ファイル作成

発生記録(債務者)請求画面から CSV ファイルを読込み、操作画面の「データ入力部」に CSV ファイルの内容を反映することで一括請求ファイルを作成します。



発生記録(債務者)請求作成画面

メニュー画面を開き、[発生記録(債務者)請求作成]を押下します。



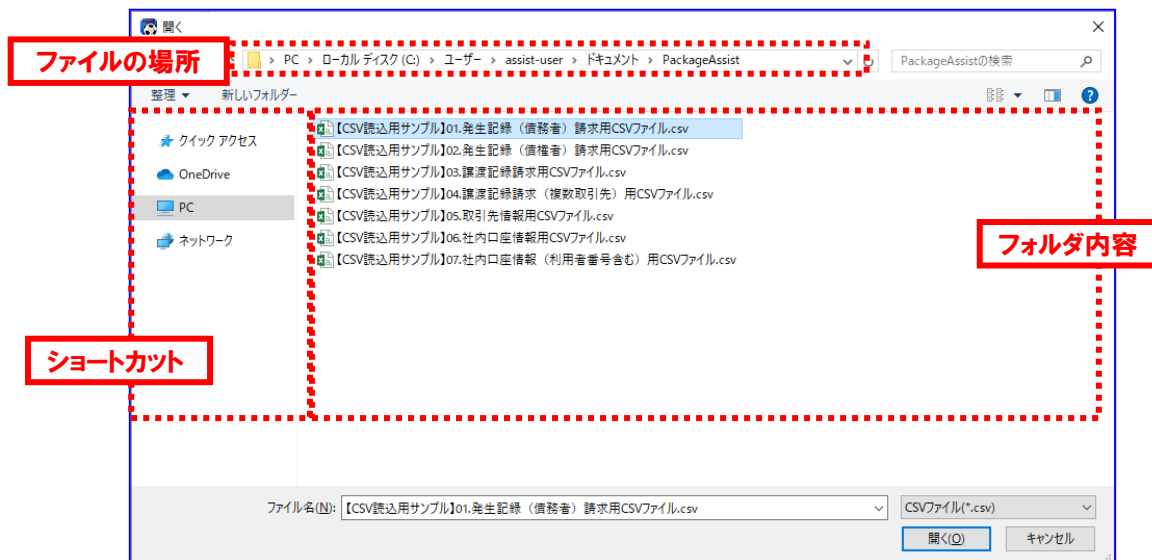
[CSV 読込]を押下すると、ファイルを開くダイアログが表示されます。

データ入力部

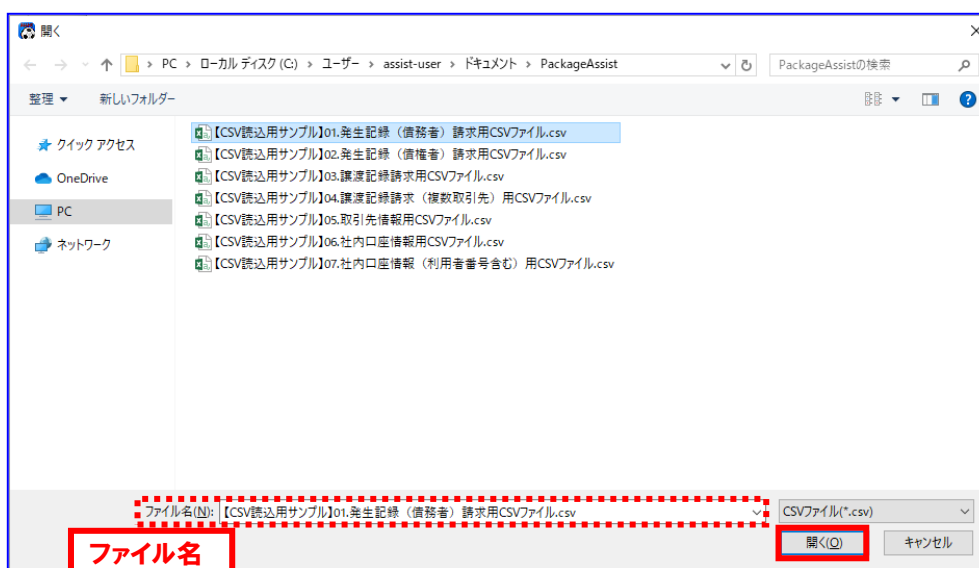
詳細	読込 No	債権者 利用者番号*	債権者名**	債権者 金融機関コード*	債権者 支店コード*	債権者 □座種別*	債権者 □座番号
▶ 1							

合計件数(件) 1
合計金額(円) 0

- 事前に作成した CSV ファイルの場所を「ファイルの場所」、「ショートカット」から指定し、CSV ファイルを「フォルダ内容」から選択すると、ダイアログの「ファイル名」に選択した CSV ファイルが表示されます。



- [開く]を押下すると、確認ダイアログが表示されます。



- 入力情報を確認後、[一括請求ファイル作成]を押下し、一括請求ファイルを作成します。

呼出	利用者番号*	債権者名か	金融機関コード*	支店コード*	口座種別*	口座番号*
	A00000001	E-カード決済	0000	003	2:当座	3333333

詳細	読込 No	債権者利用者番号*	債権者名**	債権者金融機関コード*	債権者支店コード*	債権者口座種別*	債権者口座番号*
▶ 1	詳細	1 B00000001	豊洲株式会社 1	0001	001	2:当座	1110001
2	詳細	2 B00000002	豊洲株式会社 2	0001	001	2:当座	1110002
3	詳細	3 B00000003	豊洲株式会社 3	0001	001	2:当座	1110003

合計件数(件)	3
合計金額(円)	2,899,999,997

- [一括請求ファイル作成]を押下すると、確認ダイアログが表示されます。よろしければ、[OK]を押下します。

確認

一括請求ファイルを作成します。よろしいですか?

OK キャンセル

- 一括請求ファイルが正常に作成されると、確認ダイアログが表示されます。作成した一括請求ファイルの保存先を表示する場合、[OK]を押下します。

確認

一括請求ファイルの作成が完了しました。保存先フォルダを開きますか?

OK キャンセル

-
- 保存先フォルダが表示されるので、一括請求ファイル、CSV ファイル、一括請求確認表が作成されていることを確認します。

(CSV ファイルは、システム設定画面「出力 CSV 設定」の「一括請求ファイル」を「出力する」に設定している場合のみ出力されます。)

